

知能画像システム 研究室

加瀬澤 正

ヒトのような視覚機能をもつ コンピュータ&システムの実現

人間の脳にヒントを得た新しい情報処理技術を創出することを目的とし、視覚の機能を工学的に実現することに焦点をあてた研究を行っています。

カメラが捉えた物体が何であるのか、どのように動いているのかを判断する能力は、近未来のコンピュータに様々な可能性を与えることになるでしょう。

究極の目標は、コンピュータに、我々人間を超えるような視覚機能をもたせることです。



【研究例】姿勢変化や遮蔽に頑健な人物追跡

人物追跡は、コンピュータビジョンにおける最も重要な技術の一つであり、現在も世界中で研究が進められています。本研究室では、対象者の姿勢変化や遮蔽に影響されにくい人物追跡手法の研究を行っています。

主な 研究テーマ

- ◆ 画像情報に基づく物体の認識に関する研究
- ◆ 画像情報に基づく物体動作の認識に関する研究
- ◆ 画像信号処理に関する研究
- ◆ 画像符号化に関する研究